

ふるさと講座・自然系第 1 回目を実施しました。

## シギ・チドリ観察会！

- 日 時 平成 26 年 5 月 11 日（日）午前 9 時 30 分～12 時 30 分
- 場 所 野付半島・野付半島ネイチャーセンター 2 階
- 講 師 根室市立 啓雲中学校 教頭 藤井 薫 氏
- 参加者 17 名



講師の藤井先生

野付半島のシギ・チドリの状況を見ると、ピークの日にあたれば 2 千近い数を観察出来るとのことです。

観察出来たのは、キョウジョシギ・トウネン・オオジシギ・ハマシギ・キアシシギ・シロチドリと希少種のハジロコチドリを見ることが出来ました。

その他、カモ類（ヒドリガモ・オナガガモ・ハシビロガモ・コガモ・キンクロハジロ）、猛禽類（オジロワシ・チュウヒ）も観察出来、中でもハナブサが、シギ・チドリを狙う様子は、参加者から大きな歓声が上がりました。鳥たちにとってすばらしい生息環境である野付半島の自然を感じた一日になりました。



ふるさと講座歴史系第 2 回目のお知らせ！

## 「アイヌ文化とチャシ跡」～床丹 1 チャシ跡発掘調査現地説明会～

今年度、発掘調査を実施しているアイヌ文化期の床丹 1 チャシ跡に関連して、講演会と現地説明会を開催します。謎の遺跡チャシ跡とは！



- 日 時 平成 26 年 7 月 12 日（土）午前 9 時 30 分～13 時
- 日 程 9：30～11：00 講演「アイヌ文化とチャシ跡」（郷土資料館）  
と 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課  
主査 田才 雅彦氏
- 内 容

11：00～11：30 移動（床丹 1 チャシ跡発掘調査現場へ）

11：30～12：30 床丹 1 チャシ跡発掘調査現地説明（田才氏、郷土資料館職員）

12：30～13：00 移動（別海町郷土資料館へ）

- 申込み 講演会は、人数制限はありません。講演会のみ受講も可能です。  
現地説明会で、当館で対応する送迎可能人数は 20 名です。（先着順）集合・解散は郷土資料館になります。現地まで自家用車で行かれる方は、申込み時に申し出ください。
- 受付期間 7 月 11 日（金）まで。

## 床丹 1 チャシ跡の調査を実施します。

6月2日（月）～7月31日（木）の2ヶ月間、町内埋蔵文化財包蔵地「床丹1 チャシ跡」の発掘調査を実施します。本遺跡は、国道244号線ライトコタン川左岸付近にあり、近年、チャシの北側の崩落が著しく、今後自然崩壊する恐れがあるため、記録保存のための調査をするものです。

### チャシとは？

アイヌ民族が16世紀から18世紀頃に構築したもので、最初期のチャシは聖域としての性格が強く、次いでアイヌ族内での緊張状態の影響からチャランケの場として用いられるようになり、和人との戦いが激しくなると軍事施設としての役割が大きくなっていったのではないかと見方があります。

さらに宝物が見つかることが多いことを指摘し、チャシはアイヌの富裕層が蓄積した宝物を保存する施設だったのではないかとの説もあります。文献史料が存在しない、発掘調査例も少なく成立時期も不明であり、詳しいことは殆ど判っていません。

チャシの総数は不明であり、地名や伝承には残っているもののチャシの遺構は見つかっていないものも多い。1992年時点では526カ所確認されていますが、謎につつまれています。

チャシは基本的には高い場所に築かれ、壕や崖などで周囲と切り離された施設であり、その形態には孤島式、丘頂式、丘先式、面崖式などがあります。1643年にオランダの商船カストリウム号が残した記録には、山の上に柵を張り巡らしたもので、柵の内部には2、3軒の住居が存在していたようです。

今回の調査は、崩壊部分周辺の全面発掘とチャシ跡詳細分布調査を予定しています。貴重なアイヌ文化期の遺跡を守ることは、今を生きる私たちの役割であり、チャシの謎を解明するきっかけになると考えています。

引用・参考文献『アイヌのチャシとその世界』北海道チャシ学会編（1994）など

## 郷土学習出前講座を実施しました。

### 別海町の遺跡について！

#### 西春別中学校 1.2 年生 5月29日(木)

社会科の授業で縄文時代を勉強している1.2年生を対象としたもので、別海町、北海道の縄文時代のお話と勾玉作りを体験してもらいました。

学校から数キロも離れていないところから、縄文人骨が出土していることから、はるか太古の縄文時代を身近に感じる事が出来たかと思います。勾玉作りも、縄文人の気持ちになり喜んで作ってくれました。

### 館の前に「のぼり」を設置しました！

道々から郷土資料館がわかりやすいようにのぼりを設置しました。目印にしてください。ぜひ、お待ちしております。



別海町郷土資料館だより No.179

発行日 平成26年6月1日

発行所 別海町郷土資料館  
別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802 (FAX 兼)

e-mail kyoudo@betsukai.jp

**編集後記** 今月から2ヶ月、8年ぶりの発掘調査になります。アイヌ文化期の謎の遺跡「チャシ」、じっくり腰をすえて調査にあたりたいと思います。館にはしばらくいませんが、対応も遅くなるとは思いますが、ご了承ください。発掘に関連して講座も開催しますので、ぜひ、ご参加下さい。(K.I)